

# 大人の定期予防接種 ※いずれも、希望者のみの接種です。

ワクチンの種類	対象者	接種回数	助成金額	接種方法
帯状疱疹	①令和8年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳を迎える方 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障がい有する方(身体障害者手帳1級相当) ※65歳から100歳までの5歳刻みの方が対象になるのは、令和11年度までの経過措置です。令和12年度以降の対象者は、65歳の方と②の方です。	生ワクチン 1回	※接種費用(自己負担額)や費用補助については、対象者へお送りする案内通知でご確認ください。	・市内医療機関一覧表(P19・20)で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。 ②の対象者および市外で受ける場合は、保健センターまでお問い合わせください。 ①の対象者には、令和8年5月頃個別通知します。詳細は、案内通知でご確認ください。
	<b>■令和8年度対象者</b> 昭和36年4月2日～昭和37年4月1日 昭和16年4月2日～昭和17年4月1日 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 昭和11年4月2日～昭和12年4月1日 昭和26年4月2日～昭和27年4月1日 昭和6年4月2日～昭和7年4月1日 昭和21年4月2日～昭和22年4月1日 大正15年4月2日～昭和2年4月1日	組換え 帯状疱疹 ワクチン 2回		
高齢者用肺炎球菌	①接種日時点で65歳の方 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がい有する方(身体障害者手帳1級相当) ※令和8年度より使用するワクチンが、20価肺炎球菌ワクチンに変更になります(予定)。詳細は、対象者に通知しますのでご確認ください。	1回	※接種費用(自己負担額)や費用補助については、案内通知でご確認ください。	・市内医療機関一覧表(P19・20)で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。 ②の対象者および市外で受ける場合は、保健センターまでお問い合わせください。 ①の対象者には、65歳の誕生日翌月に個別通知します。詳細は、案内通知でご確認ください。
高齢者インフルエンザ	①接種日時点で65歳以上の方 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がい有する方(身体障害者手帳1級相当)	毎年1回 (秋冬)	※接種費用(自己負担額)や費用補助については、広報すわやホームページ等でお知らせします。	・令和8年度から75歳以上の方は、高用量インフルエンザワクチンも選べるようになります(予定)。高用量ワクチンまたは標準量ワクチン(従来のワクチン)のどちらかをお選びください。 ・市内医療機関一覧表(P19・20)で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。 ②の対象者および市外で受ける場合は、保健センターまでお問い合わせください。 ※詳細は、広報すわやホームページ等でお知らせします。個別通知は、行いません。
新型コロナウイルス				

お薬のことでお困りの方は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。

## ●セルフメディケーションで健康管理

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること」です。まずはしっかりと体調管理をして、体調が良くない時には症状に合わせて、薬局で薬剤師に相談のうえ、OTC医薬品(市販薬)などで対処するか医療機関で受診するか判断しましょう。



## ●ジェネリック医薬品を使いましょう

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、先発医薬品と同等の効き目があると国が認めた医薬品です。多くは費用が安く、味や大きさなどが飲みやすく工夫されている物もあります。医師や薬剤師に、利用について相談してみましょう。

